

# 『山里は持続可能な世界だった』

## 自主上映会&トークセッション・交流会

### 日程

2025年3月20日(木・祝)

13:30～ 受付

14:00～ 開会、映画上映

15:30～ 休憩（飲み物、ミニスイーツ付き）

15:45～ トークセッション・交流会

17:30 閉会

### 場所

熊本県立大学

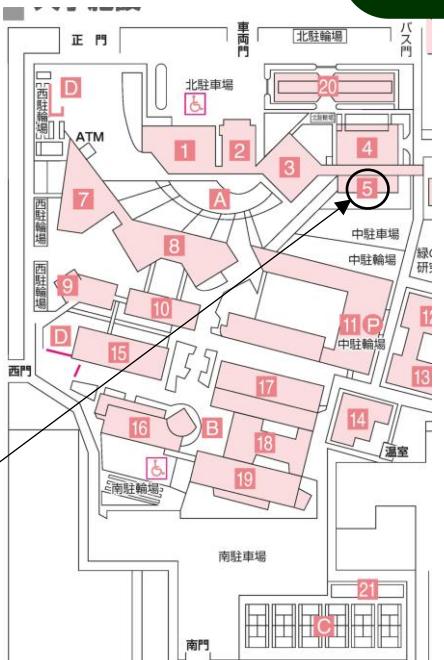
CPDホール

〒862-8502

熊本市東区月出3-1-100

※自家用車でお越しの場合は、  
車両門（国体道路日赤病院向かい）  
からお入りください。  
学内の駐車場は無料で利用できます。

会場(CPDホール)



### 参加費

大人 1,800円／大学生 1,000円／子ども 800円

※当日受付でお支払いください。

※10歳以下の子供は、託児をいたします（ひとり800円、おやつ代込み）ので、事前にお申し込みをお願いします。

### 参加申し込み

右QRコードを読み取り、指定フォームに入力してお申し込みください。

Eメールでも受け付けます。  
以下を明記してお申し込みください。

- ①氏名ふりがな ②電話番号 ③区分（大人／大学生／子ども）  
④託児のお名前ふりがな年齢 ⑤備考その他

申込専用アドレス：yamazato@vitaedu.org

※申し込み締め切り 2025年3月14日（金）

本作品監督 原村政樹 氏  
招きます！

原村政樹監督 近年作品  
『タネは誰のもの』(2020)  
『食の安全を守る人々』(2021)  
『若者は山里をめざす』(2023)



### トークセッション・交流会 「山里環境と教育の可能性」

原村政樹監督に、この映画制作について語ってもらうとともに、登壇者が山里のゆくえと若者の未来について意見を交換します。後半は、参加者交えてのグループ交流会を行います。

#### 【登壇者】

はらむら まさき  
**原村 政樹**  
上映作品監督

くりや かつおり  
**栗屋 克範**

熊本県山都町東竹原、約400年続く林家の12代目、熊本県指導林家

やがい なつ  
**矢ヶ井 那津**

北九州市立大学地域創生学群 特任教員  
元、熊本県美里町地域おこし協力隊  
日本生活体験学習学会員

いしむら みちなり  
**石村 道成**

岐阜県立森林文化アカデミー  
森と木のエンジニア科 学生

#### 【司会】

いしむら ひでと  
**石村 秀登**  
熊本県立大学 教授  
NPO法人生活と教育 理事  
日本生活体験学習学会員

#### 【お問い合わせ】

NPO法人 生活と教育  
〒861-3322  
熊本県上益城郡御船町上野1587  
TEL096-201-2053 / 090-6297-6763

山里は貧しく寂しく何もない人とびとは  
街へ街へと移り住んでいった  
しかし本当にそうなのだろうか？

出演者インタビュー

千島信行  
厳しい時代だったけれど、  
勢いのあった時代だったね。

監督メッセージ  
高度経済成長以前の山里の暮らしは環境と共存する社会だった。  
それは山を慕し、山と共に暮らしていた。  
そこで当時を記録した膨大な記録写真を手掛かりに、当時を生きた人達と当時の生業の継承者達の話に耳を傾け、  
持続可能な共生社会を築くためのヒントを伝える。

# 山里は持続可能な世界だった

かつて村人たちちは自然を壊さずに暮らしていた！

そこに豊かな未来を築くための大切な知恵がある

原村政樹 監督作品

山里は持続可能な世界だった 映画「山里は持続可能な世界だった」製作委員会事務局 〒330-1133 埼玉県川越市砂 846-3 鈴木敏夫 Tel&Fax.049-22-4811

プロデューサー・鈴木(神出)敏夫 撮影・編集・原村政樹 音楽・鈴木光男 収録スタジオ・moi 語り・的場浩司  
上映時間 84分

